



ふな い
船井 ひさき

生活相談2万件
「住民の願い」を府政に届ける



お が わ
小川 陽太

市民のくらし優先し
「維新政治」を転換します

市議
2期

船井さんは、いつも生活に困っている人のことを思い、人助けをしてこられました。職を失った人、ホームレス状態の人、DVで逃げてきた人など、急を要する相談でどれだけの人が救われたか。私も助けられた一人です。こんな人に府政で活躍してほしいです。



子どもをめぐる痛ましい出来事に心を痛めています。安心して子育てができて、私や子どもたちが年を重ねても未来が不安ばかりにならないことを願っています。市民のことを真剣に考え、行動してくれる小川さんが引き続き活躍されることに期待しています。



平野区内5か所で要求懇談会を開催

日本共産党は昨年、「市民アンケート」の報告をかねて区内5か所で「ごいっしょに考えませんか、平野区民の切実な要望」懇談会を開催。

船井ひさき府政対策委員長は、カジノ誘致中止、介護保険・国保料の軽減、賃上げ・雇用条件改善など、アンケートの要望を紹介。介護・国保料が高い、消費税10%は困るなどの意見に「くらし第一で経済を立て直す改革」を説明。「悪い政治をあきらめず、一緒にがんばりましょ

う」と呼びかけました。

小川陽太市議員は、「バスがなく、生鮮食料品の買い物は週一回息子の車で」「区役所に行くのは一日仕事」など、アンケートの意見を紹介。「浴槽のない市営住宅に浴槽モデル設置」「敬老パスの3,000円負担をなしに」「市立幼稚園、小中学校の普通教室にエアコン設置」など、市議団の実績を紹介し、日本共産党を大きく訴えました。

アンケートに託された区民の要望 TOP7

- カジノ誘致の中止
- 介護保険料の軽減
- 国民健康保険料の軽減
- 働く人の賃上げ、雇用条件の改善
- 生活保護費の削減を中止
- 路線バスの便数、路線の拡充
- 地域コミュニティバスの実施



報告する小川陽太市議員、船井ひさき府政対策委員長(左)